

ユズリハ だより

メール air-tokyo@herb.ocn.ne.jp **202号**

2025. *9. 20 (No202)

東京公害患者と家族の会

文京区大塚4-2-11恩田ビル304

TEL03-6912-1656 FAX03-6304-1418

ぜん息110番 03-6912-1657



前半は患者会総会

前半の患者会総会では議長を西川（写真左）さんに務めて頂きました。参加と委任を合わせて総会が成立

8月31日（日）林野会館会議室において、患者会とおおぞら連絡会の合同総会が50名の参加で行なわれました。本来ならば年度末の3月から4月に行なわれるのですが、今年は公害等調整委員会の責任裁定の結果を待つて実施致しました。

東京公害患者と家族の会・東京おおぞら連絡会

いたしました。ご協力ありがとうございました。ありがとうございました。

いつも激励を！

来賓の東京民医連谷津昌彦さん・主婦連平野祐子さんからは励ましの言葉がありました。常に私たちの行動に参加され、寄り添っていただいていることをありがたく思いました。

おおぞら連絡会の吉川（写真左）理事長からは、これまで20年以上も患者会を支えて来られた、思いが語られました。



浜島さん 大越さん 国師さん

西村弁護士
士から裁判
士についての報
告、原弁護士
からは8月
1日に行な
われた「道
路連絡会」
についての報
告がありま
した。参加

弁護団報告を受け



原弁護士



西村弁護士

者からは活発な意見や提案
がありました。熱意のある
意見交換になりました。
後半はおおぞら連絡会総会
でした。大島事務局長から
報告とお知らせがありまし
た。総会後は、同会館のお食
事処かつらにて、交流会が行
なわれました。44名が参加
されました。



これからの予定とお知らせ

赤字 最重要行動

青字 役員・幹事

10月

5日（日）事務局会議12:00～

幹事会14:00～（OTC問題学習会）

10日（金）東京弁護士会会議10:00～

15日（水）全国大気汚染公害訴訟進行協議

16日（木）全国大気汚染公害訴訟原告団全体会議
14:00～

18日（土）NO2報告集会13:00（渋谷消費者センター）

23日（木）原告団事務局会議13:30～

24日（金）おおぞら連絡会常任理事会10:30～

27日（日）ユズリハ発送10:00～

まちづくり委員会13:30～

28日（火）全国大気汚染公害訴訟弁護士会議13:30

11月

2日（日）幹事会14:00～



患者会日帰りバス旅行のお知らせ （シャインマスカット狩りの旅）

日時 11月9日（日）8:30集合

行先 山梨県勝沼方面

定員 大型バス1台 先着40名

会費 7,000円（患者会半額負担）

※ 詳しくは同封のチラシをご覧の上お申込みを
お願いいたします。

全国大気汚染公害訴訟原告の方へ 原告団全体会議についてお知らせ

日時 10月16日（木）14:00～

会場 大田区消費者生活センター第6会議室

※ 詳細は原告団通信2号でお知らせしてあります。

※ 来場が困難な方はリモートでも参加出来ます。

患者会へメールでご連絡ください。URLをお送り
致します。e-mail : air-tokyo@herb.ocn.ne.jp

医療券更新手続き忘れずに！

誕生日が近づいたら注意

2年に一度、お誕生月の2か月前には、更新手続きのための書類が送られてきます。書類が届いたらできるだけ早く手続きをしてください。

更新を忘れると「失効」
します。医療費が全て
自己負担になります。
◎ 保険証のコピーを忘れずに。
◎ わからない場合は、遠慮なく
患者会に連絡してください。

署名のお願い

いつも署名のご協力、ありがとうございます。国会に多くの国民の声を届ける手段が請願署名です。ご賛同いただけましたら、ご協力をお願いいたします。

1.医療機関の維持存続への支援を求める
請願署名

2.介護保険制度の抜本的改善、大幅な処
遇改善を求める請願署名

※ どちらも私たちに関わる重要問題です。
よろしく願いいたします。

ユズリハ便りは患者会員のみなさんにお送りしています。今月号は患者のみなさんに大事な内容を掲載していますので、会員ではない原告の方にもお送りいたします。

内容についての質問等は患者会までお問い合わせください。

OTC類似薬の保健はずしについて

重要

OTC類似医薬品を知っていますか？
(OTC医薬品とはover the counterの略)
保健適用除外になると何が困るの？

OTC医薬品とは、処方箋がなくても薬局などで買うことが出来るお薬です。**OTC類似医薬品**とは**OTC医薬品**と同じ成分が含まれる医療用医薬品のことです。調剤薬局に処方箋で出されるお薬です。
例:かぜ薬・痛み止め・胃腸薬・かゆみ止め・湿布薬など、処方箋が無くても薬局で購入できる薬と同じ成分のお薬は保険の適用がはずれるというものです。※保健がはずれると**10割自己負担**です。
例:鎮痛剤(痛み止め)は保険**1割負担で12円・3割負担で37円**が保険がはずれると**1080円**となります。みなさんはぜん息のお薬(**処方箋薬**)と一緒に去痰剤(**OTC類似医薬品**)やアレルギー薬(**OTC類似医薬品**)を処方されているかと思いますが、これらのお薬が自費**10割自己負担**になります。

社会保障改革の名のもとに、自民・公明・維新の3党が協議

維新が**OTC類似薬の保険外しを要求 医療費1兆円の削減を目指す**

維新の猪瀬直樹参議院議員(元東京都知事)が提案、猪瀬直樹氏は、医療法人「徳洲会」からの5000

万円の資金提供問題が発覚し、都知事を辞任しました。

医療費1兆円の削減とセルフメディケーション(自己診断治療)を目指す

- ※ セルフメディケーションとは、自分自身で体調管理や軽い症状の対処を行うこととし、医療機関を頼らず健康を維持すること。
- ※ これまでかかりつけ医などで処方された日々の薬が、自費で支払うことに。
- ※ 自己判断で市販薬を使うリスクは大きく、命にかかわる危険も懸念される。
- ※ 何より薬価が高すぎて、低所得者には購入できなくなる。

公健法認定・東京都医療費助成認定の方も保険適用を外れたお薬は自費負担になります。

医療現場の反応

医療現場からは、この改革に対する懸念の声も上がっています。特に、日本医師会は、医師の診断なしに市販薬を選ぶことが健康被害を引き起こす可能性がある」と警告しています。

- ※ 全国公害患者の会連合会から国会各会派宛てに声明を送りました
- ※ 2025年末までの予算編成過程で検討を行ない、2026年度から実行。
- ※ 何としても、この見直しを阻止しなくてはなりません。会員のみなさまにもご協力をお願いいたします。
- ※ 医療現場・様々な患者の会などが反対を表明していますが、この輪を広げる必要があります。



9月2日(火)10時から参議院会館の会議室において、国交省の職員による説明を求める場が設定されました。先月号でも報告いたしましたが「排ガス不正防止対策の試験」について、半年間の間に回答が覆された事についての確認

議員会館にて国交省からの説明

自動車排ガス不正問題

続！排ガス不正再発防止対策について

をするために、山添拓参議院議員にご協力いただきました。

排ガス不正について

日本の自動車会社の排ガス検査の不正は立て続けに報道されました。自動車排ガスによる大気汚染公害を訴える私たちは不正を防止するための手法を早期に確立するよう国交省に求めて来しました。

国交省の回答は

① 排ガス検査は第3者機関が実施。2月の回答
② 排ガス検査はメーカーが実施。8月の回答
③ その時々によって検査方法変える。今回の回答
※ 検査結果の改ざん・虚偽の報告・検査時の機器の取り換えなど、悪質な不



小林弁・進藤・石川(空席)増田・原弁・西村弁・大越・吉川・平野(主婦連)・国師・山添議員(手前国交省2名)物流・自動車局・審査・リコール課 課長補佐 東海太郎・係長 森

不十分な回答に

当日は、国交省の曖昧な返答に参加者からは苛立ちと質問が繰り返されましたが、納得できる説明はされませんでした。説明の場を設けて頂いた山添議員からも、具体的な調査費用などについての質問もされました。

国民の命と健康に関わる

国民の命と健康に関わる自動車排ガス問題と性能について、国は責任を持つて検査や指導をするべきなのに、何故及び腰なのでしょう。これまで長い間メーカーが「都合の良い結果ありき」で実施されてきた検査体制を改善するために、引き続きこの問題を追及するつもりです。

社会を揺るがした日野自動車の不正

2022年3月、日本の大手トラック・バスメーカーである日野自動車が、エンジンの排出ガスおよび燃費に関するデータを長期間にわたり改ざんしていたという衝撃的な事実が公表されました。この問題は、自動車業界のみならず、日本の製造業全体の信頼を揺るがす大きな不祥事として、社会に広く知

られることとなりました。

※排出ガス浄化装置の性能が基準を満たさないことを認識しながら、データを改ざんし、耐久試験中に劣化が進んだマフラーなどを、途中で新品に交換するといった悪質な手口が用いられていました。みなさんはどう思われますか？